十勝毎日新聞

発行所
十勝毎日新聞社
〒080-88 帯広市東1条南8丁目
電話=編集㉒2121、広告㉓2323、総務・販売㉔2222
©十勝毎日新聞社 1997

市立病院関連予算、可決へ

市議会議審特委 徹夜採決で賛成多数

午後の本会議

【政経部=井上猛】第三回定例市議会最大の焦点となっていた市立病院実施設計費等関連予算案は、議案審査特別委員会(斉藤和郎委員長、十五人)で二日連続の深夜論議を経た末の十八日早朝、ようやく採決に入り、九対四(欠席一)の賛成多数で原案通り可決。市立病院建設に反対する陳情はみなし不採択とした。同日午後三時から開かれる予定の本会議でも、多少の会派内の足並みの乱れも予想されるが、可決される見通しだ。

(2面に関連記事)

9対4の賛成多数で市立病院実施設計費等関連予算を可決した市議会議案審査特別委員会(17日午前6時20分ごろ)

反対陳情は不採択に

九七年度一般会計補正予算案、病院事業会計補正予算案の審議は十八日午前四時に終結。同五時半すぎからの討論では、まず共産の稲葉典昭委員が反対、民主・市民連合の安田正雄委員、清風クラブの林義一委員、公明の大石清一委員、市政クラブの柴田政邦委員が賛成、新成クラブの石井啓裕委員は凍結、賛成の双方の立場から意見を述べた。採決の結果、共産二人、新成クラブ二人を除く、九人の起立多数で、議案二件を原案通り可決。これに伴い、市立病院建設の反対陳情はみなし不採択とした。

十七日午後一時に再開したこの日の議審では、累積欠損金の解消が開業後三十三年とする積算根拠などをめぐって紛糾する場面が見られた。

市側は累積欠損金解消年の根拠を「二〇〇九年に生ずる純利益八千百九十二万円が毎年続くとみて、同年の累積欠損金十八億四千四百九十五万六千円が解消される年で、開業三十三年後になる」と繰り返し説明しているのに対し、稲葉委員(共産)は受取利益が十年間毎年百万円でつかみ金となっていること、収支総括表の減価償却費と医療機器更新計画との矛盾を指摘した上で、「収支総括表を計算し直さないと、正確な論議ができない」とし、収支の作り直しを要求した。

このため審議は午後十一時半すぎに中断。十八日午前二時四十五分の再開後に、理事者に資料要求するための採決を行い、共産二人の賛成少数で否決されるという一幕もあった。

なお各委員の態度は次の通り。(敬称略)

▽賛成=村中庸晃、安田正雄、黒田弘(以上民主・市民連合)松田正志、林義一(以上清風クラブ)大石清一、新川正男(以上公明)柴田政邦(市政クラブ)石井啓裕(新成クラブ)
▽反対=稲葉典昭、長谷部昭夫(以上共産)上野敏郎、鈴木孝昌(以上新成クラブ)
▽欠席=杉野義規(清風クラブ)

アウトドア釣具のタケダ 帯広市東5南5 ☎23-7761

市の下水道料金

20.6%引き上げ提案

来年4月から適用目指す

市議会

1カ月当たり汚水排出量別現行使用料と改正案の比較(単位=円)

区分 汚水排出量ランク	現行	改正案	増加額	増加率(%)
10㎥	950	1,130	180	18.9
(一般家庭平均排出量)17㎥	1,671	1,991	320	19.2
20㎥	1,980	2,360	380	19.2
30㎥	3,280	3,920	640	19.5
50㎥	5,880	7,040	1,160	19.7
100㎥	13,780	16,590	2,810	20.4
500㎥	85,380	103,790	18,410	21.6
1,000㎥	185,380	226,290	40,910	22.1
10,000㎥	1,985,380	2,431,290	445,910	22.5

【政経部=小野寺裕】帯広市は十八日午後、市議会本会議に、現行の下水道料金を平均二〇・六%引き上げる改正案を提案する。建設委員会(栗田律子委員長)に付託、審議され、来年二月一日条例施行、四月一日検針分から新料金適用を目指している。

改正案によると、一カ月の基本料金(消費税抜き)は十㌧千百三十円で現行比百八十円、一八・九%アップ、従量料金は二十㌧以下一㌧が百二十三円で同比二十円、一九・四%アップした。

一般家庭が二カ月(一回の検針分)で使用する、平均十七㌧で計算すると、現行よりも六百四十円アップ(月三百二十円)し、三千九百八十二円となる。一般家庭の増加率を抑え、大口を高めとしたのが特徴。また、浴場用は基本料金百㌧二千円、従量料金一㌧二十円のまま据え置いた。

下水道料金の改正はほぼ三年ローリングで実施され、前回は一九九五年六月一日から施行、同年八月一日の検針分から適用、二カ月ごとに徴収している。前回の改正率は二九・八%。

二十㌧換算の料金で帯広は道内主要都市十市中、上位九番目だが、改正で函館と並んで六番目となる。

小田中氏、無投票3選

「豊かな大地実現に努力」

中札内村長選

【中札内=岩城由彦】任期満了に伴う中札内村長選挙は十七日午後五時で立候補の届け出が締め切られ、現職で三選を目指す小田中刻夷氏(六二)=無所属=以外に立候補者はなく、小田中氏の無投票当選が決まった。

(3面にインタビュー)

小田中氏はこの日、午前八時半に届け出を済ませて役場前で第一声を上げた後、遊説車で村内を一巡。上札内市街、JA中札内村前で演説し、大通南三の選対本部へ。立候補届け出が締め切られた午後五時、無投票当選を高嶋重信選対本部長が発表すると、詰めかけていた大勢の支持者から拍手が沸き起こった。

早速、小田中氏は水崎則義後援会長、ユキ子夫人が持つダルマに勝利の目を入れ、「三選は白紙委任でなく、初心に帰って村政に当たらなければと感じている。開村五十周年のメーンテーマ〝育てよう未来につなぐ豊かな大地〟を実現するため、今後も皆さんの支援をお願いしたい」と笑顔で語った。

3選を決めてダルマに目を入れる小田中氏(左)とユキ子夫人、水崎後援会長

小田中氏はこの四年間、基幹産業の技術向上を果たす十勝中部地区農業改良普及センター誘致に成功したほか、二〇〇六年度まで総額三百億円余りを投入する地域複合システム循環農業の整備事業に着手。開村五十周年の今年は七月末に南十勝随一の規模を誇る文化創造センターが完成するなど、健全財政を維持しつつも一期目に劣らない事業展開の手腕を発揮した。

一方、今年四月に実現した釧路発フェリーの十勝港全便就航や七月からの帯広空港のダブルトラッキング、帯広圏と南十勝の物流を担う高規格道路建設などに伴い、小田中氏の真のリーダーシップが問われるのはこれから。広域的な視野に立った柔軟な村づくりも求められる中で、新しいイメージの〝小田中カラー〟をどう出していくかが注目される。

競争の時代

アメリカ農業視察同行記 ■―2―■

農協間に競争意識

芝生活用、〝自家肥料〟も

顧客争奪合戦も

「われわれの組織は日本の農協と同じ組合員制だが、中身は全然違う。民間会社や他農協との顧客争奪合戦もある。農家に飽きられないよう、常に競争意識を持っていなくてはならない」。ウィスコンシン州ドッジ部にあるドッジ部農業協同組合のジェリー・ワームカ支店長は言い切った。

日本をはじめ、世界各国に農産物を輸出するアメリカ。世界中に食糧供給できる理由の一つは、大量の農産物を低価格で生産・出荷しているため。低コストを実現している要因の一つに農協間競争が存在する。

〝安さ〟の追求

同組合は州内では中堅クラス。約三千五百の組合員が肥料・飼料、燃料の購入などを行う。日本では飼料が一㌧当たり平均五、六万円、肥料も同六万円ほどなのに対しアメリカは三分の一の価格という安さだ。

さらにウィスコンシン州には現在、農協組織約三百、商系約二十社があり、互いに安さを競う。日本の農協が、地区割りで組合員が必ず地元農協を利用するシステムなのに対して、アメリカは農家が資材購入先を自由に選択できるという特徴があるだけに、農協も必死だ。

ワームカ支店長は「組合員は良くて安い所があればそこから買う。近隣農協を使わなくてもペナルティーはない。見捨てられないようにこちらが良質な農協経営をしていかなくては」という。

駆け引きの必要強調

ただ、肥料などの原料は上部組織・ミネソタ州農協連合会から購入しているが「たまに商系から購入するなどルートを変えることで意図的に競争させる。そうしないと価格は下がらない」と駆け引きの必要も強調。「日本の農協はそんな営業努力をしないで利益を上げられる。楽そうだね」と皮肉った。

JAさつないの乾末男生産資材部長は「飼・肥料は八、九割がアメリカから輸入されているが、各種ルートを経て届くため現在の価格になる。単協では販売時の手数料を若干下げることくらいしかできない。農家がトータル的なコストダウンを行うには自家飼料の割合を高めていく必要もある」などと語った。

イリノイ州の農家で〝自家肥料〟を工夫している一例を見た。各家庭から刈り取った芝生を収集業者から年間でトラック二千台分購入、家畜ふん尿を混ぜて堆肥にすることで窒素肥料以外は必要としない土ができるという。「ほかにだれもやっていない」と自慢する主人に「使えるものは使う姿勢はすごい。かなりのコストダウンになる」と団員たちは感心していた。

生産資材の価格が日本の三分の一ほどにもかかわらず、かつ共同利用で個人が機械を持たなくてもいいシステムを確立している。オンタリオ部一帯が営業区域の肥料・ケミカル販売会社は、三百の農家を相手に肥料販売のほか、土壌・葉面分析から肥料の配合、散布まですべて請け負う。会員になるには出資金を二㌦支払うだけ。JAさらべつの安村敏博営農部長は「日本のように二十㌔袋という小刻みの肥料販売形態ではなく、人手をほとんど介さない大型機械での共同・一発散布は、時間節約・労働力軽減にもなる」と魅力を語った。

大型トラクターの価格の安さも低コスト化に一役買っている

低コストへ妥協なく

生産者のニーズにこたえながら事業展開している姿に団員たちは「今後の農業経営は国の政策決定も含め、この視点で展開をしていかなくてはコスト軽減など図れない」(安村部長)と真剣に視察を重ねていた。

これだけコストにこだわるのは、自由化の中で少しでも安い農産物を消費者に供給することが、国際競争に打ち勝つ大前提だからだ。このアメリカ農業の〝安さへの追求〟に、妥協は見えない。

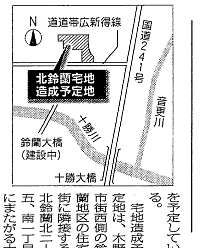
(政経部=植木康則)

北鈴蘭で宅地造成

ミサワホーム帯広

300区画、10月から販売

【音更=末次一郎】ミサワホーム帯広(篠河進社長)はこのほど、音更町北鈴蘭地区で宅地造成に着手した。十五万四千平方㍍の敷地に三百区画を造成、九月末に完成する予定。三・三平方㍍(一坪)当たりの単価は平均で九万五千円前後とし、十月からの販売開始を予定している。



宅地造成予定地は、木野市街西側の鈴蘭地区の住宅街に隣接する北鈴蘭北二―五、南一丁目にまたがる十五万四千平方㍍で、今年三月に市街化区域に編入された。

ミサワホームの開発行為により「北蘭ニュータウン」の名称で六月から宅地造成に着手。一区画約二百六十四平方㍍(約八十坪)前後の三百区画のほか、公園二カ所(合計五千八百九十六平方㍍)、道路などを造成する。「南北道路にはコブシやアジサイを植栽し、緑を意識した宅地になる」(真鍋文治専務)という。

民間の開発行為としては大規模な宅地造成となり、市内中心部に車で二十分程度の距離で、木野のショッピングセンターなども近く、利便性の高い宅地として注目を集めそうだ。

編集余録

続・国有林

「必要です…地球環境を守る森林、森を守る新得営林署。新得町の発展を担ってきた産業のひとつに林業があります。——新得営林署は必要です☆全国で九番目(約七万四千㌶)の国有地を管轄しています☆全国一の木材の蓄積を保有しています☆木材関連企業に約二千人の方がかかわっています…」これは新得営林署の存続を求める推進協議会のチラシの文面の一部だ▼国は全国にある営林署、三十五カ所を統廃合する方針を決めているという。十勝管内の営林署所在の上士幌、新得、大樹、広尾、本別、足寄、陸別の七つの町、加えてなぜか帯広営林署という名称で営林署が置かれている清水町では、過疎化問題もあって統廃合には全町挙げて反対だろう▼帯広営林支局の管轄区域は十勝、釧路、根室と広域で国有林野の管理面積は七十一万㌶となっている。この面積は管内区域の総面積二百三万㌶の三五%、森林総面積百二十六万㌶の五六%になるという。(支局発行、管内のあらまし)▼その仕事も林産物の供給はもとより国土保全・水資源のかん養・保安林・保健休養・環境保全など幅広い。このほかにも分収育林もあるが一口二十五万―五十万円で伐採時に販売収益を分け合う緑のオーナー制度である。低金利の時代、お孫さんのために森林の育成のためにオーナーになってみるのも後代に喜ばれるのではないか▼親という字を分解すれば立木を見るということになる。地域の宝とも言うべき国有林をみんなが親心でバックアップしたい。そのためにも矛盾する言い方かもしれないが、行革を進めながらも地域のためにも森林保護のためにも営林署は残してほしい。(佐々木 忠利)

卓球大会ベスト8

萱森 明君(15面)

全道高校卓球大会の男女団体戦が十七日、帯広市総合体育館で行われ、帯柏葉が男女ともにベスト8入りを果たした。帯柏葉の主将。

本日の紙面

銀河線存続問題を「考える会」〈3面〉
日米首脳会談で経済協議へ〈4面〉
南方系の魚と北方系の魚交換〈18面〉
池田の「羊フリース」全国優勝〈21面〉

インターネット情報アドレス
バーチャル十勝村
http://www.tokachi.co.jp/

上質な生活を提供する
NEWTON HOME
システムワークの
ニュートンホーム
帯広市西4条北2丁目
☎22-1991

帯広しんきん
年金相談のご案内
「国民年金・厚生年金・共済年金」年金に関することなら、どんなことでも承ります、どうぞご利用下さい。
6月の日程
18日(水)つつじが丘 9:00―15:00
19日(木)大通支店 9:00―15:00
24日(火)北支店 9:00―15:00
〈年金相談コーナー常設・本店〉
帯広信用金庫

魅せる
門・塀・庭
創業20周年
私達がお手伝いします
[ただ今20周年キャンペーン実施中!!
お気軽にお問い合わせください。]
スポーツ施設・企画&景観資材の総合商社
真鍋産業株式会社
帯広市西5条南31丁目1番地小川ビル1F
TEL(0155)代24-5115 FAX(0155)24-5575

ホテルベイシス6周年
特別宿泊プラン
6/20(金)►7/20(日)
◆週末オールインワンパッケージ
毎週金・土・日 ご宿泊のお客様限定プラン
お一人様(税・サ込) ¥6,666
特典
●1Fレストラン「シェイ・モア」特製ディナー
●朝食(和・洋・朝粥より)
●「十勝ビアファクトリー」直送地ビール1杯
●特別宿泊ご優待券

Mini Wedding Plane
ミニウエディングプラン
ご両家ご負担0円
祝賀会の会費のみのプランです。
'97.4.1より98.3.31まで
【会費】お一人様
9,000円より
50名様より100名様まで
会費に含まれるもの
●新郎衣裳洋装1点
●新婦衣裳洋装1点
●着付料●写真2カット
●卓上装花●お席札●メインテーブル装花
●お料理・お飲物(フリードリンク)
●ホテル特製ウエディングケーキ(生)
●司会者●贈呈用花束(2束)●お席札
●サービス料●特別地方消費税●消費税
特典
1.ホテル1泊ご招待(朝食付き)
2.ホテルよりお二人様に記念品進呈
3.メモリアルディナーご招待
4.ホテルよりご媒酌人様へ記念品進呈
5.ご出席者宿泊30%引き!(朝食付)
更に下記料金で挙式を組み合わせることができます。
◆教会挙式プラン
18万円(消費税別) ●新郎タキシード1点 ●新婦ウエディングドレス1点 ●教会挙式料●着付料
◆神前挙式プラン
28万円(消費税別) ●新郎衣裳:和装1点・洋装1点 ●新婦衣裳:和装2点・洋装1点 ●神前挙式料・着付料・写真3カット
●上記プランには、新郎新婦着付室、親族控室(2室)、媒酌人控室が含まれています。●挙式プランのみでも承ります。
HOTEL BASIS
ホテルベイシス
帯広市西3条南11丁目7 ☎23-1155
宴会予約直通 ☎23-5858